

九州・山口の環境・エネルギー最前線



CO₂削減や環境関連産業振興に
 官民が連携して取り組む
 (福岡市の公用電気自動車)

2011年は環境・エネルギー問題にとって歴史的な年になりそう。3月11日に発生した東日本大震災が引き起こした、東京電力福島第一原子力発電所の事故とそれ以後の電力供給不安は、日本だけでなく世界中に原子力発電に対する認識の再考を迫った。一方で太陽光発電や風力発電など自然エネルギーへの関心は一層高まり、普及に拍車がかかっている。また効率の高くエネルギー機器も注目を集めており、家庭用燃料電池やコジェネレーション(熱電併給)システムの拡大も期待される。

環境・エネルギーの時代に九州は大きな役割を果たそうとしている。太陽電池生産ではソーラーフロンティア(東京都港区)、三菱重工長崎造船所諫早工場(長崎県諫早市)、富士電機熊本工場(熊本県南関町)、ホンダソルテ

市は伝統的な職人の技術を生かしたエネルギー消費の少ない住宅「水俣エコハウス」を提案している。

環境・リサイクル産業の振興を目的に、産学官約450名でつくる九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ(K-RIEP、同博多区)は情報交換や交流、新事業支援などに力を入れている。11年度はアジア展開コーディネーターを増員して、会員企業の海外展開支援を強化した。

九州地方知事会(大分市)と九州経済連合会(福岡市中央区)などで構成する九州地域戦略会議(同)は6月、「低炭素社会を目指す九州モデル」をまとめ、二酸化炭素(CO₂)削減や環境関連産業振興に官民が連携して取り組むことを決めた。同モデルは11年度から20年度にかけて実行するアクションプランを策定。さらに11年度アクションプラン重点戦略も決め、電気自動車(EV)や燃料電池自



自然エネルギーへの関心は一層高まっている
 (九州大学が研究している風レンス風車=イラスト)



出力100キロワット規模の太陽
 発電システム(かこしま
 県民交流センター)

INDEX

- 2面 自治体の環境・エネ対策
- 3面 有力企業の技術と製品群
- 4面 本格化する環境関連事業



エネルギー消費が少ない住宅も登場
 (水俣エコハウス)

クイズ: 社長をさがせ!

みんなの中に社長がいます。見つけた方の中から抽選で50名様に「自社製 多孔質性を生かした冷蔵庫用脱臭剤(ミラクルキャッチャー)」をプレゼント!ご応募は下記のメールアドレスにてご応募ください。皆様からのたくさんのご応募をお待ちしております。厳正なる抽選の上、発表は当選者の方へメールにてご連絡いたします。
 [応募締切は9月9日(金)メール到着分までとさせていただきます。]
 ※上から0段目、左から0番目のようにお答えください。[ヒントは「大」の上]
 [E-mail] info@nkg-net.co.jp
いただいた個人情報(本誌のクイズ以外)には、使用いたしません。

みんな
笑顔の未来が大好きです。

えがお
環境をつくる“技術”がここにあります。



日本建設技術株式会社
 NIHON KENSETSU GIJUTSU CO.,LTD.

〒847-1201 佐賀県唐津市北波多徳須恵1417-1
 TEL 0955-64-2525(代) FAX 0955-64-4255
 URL <http://www.nkg-net.co.jp>